



# はまぐり支部会報

## 2018年 11月 NO. 299号

事務局 〒511-0112  
 桑名市多度町福永 12 番地  
 近藤 茂樹  
 TEL&FAX 0594-48-3020  
 携帯 090-5037-5895

11月に入り一段と秋らしくなっはきました。深山幽谷の黄葉絶景は今年のこと余り期待しない方が  
 良いかもしれませんね。猛暑の夏、台風通過と自然にも手痛いダメージが残ったのは確実です。当支部  
 は早々に上高地へ出かける予定でありますが、当地では一気に冬景色の訪れを期待しています。

皆さんにはお伝えしましたが今年の全国支部対抗戦風景ネイチャー部門第5位、自由部門第7位に入  
 賞いたしました。両部門で入賞とはまた、びっくりです。昨年に続きの荣誉であり皆さんの頑張りに心  
 よりおめでとうと言いたいです。支部としてご協力頂きました皆さんに感謝申し上げます。

賞に対して無欲、無関心な方が多い当支部員がようやく目覚めたようで大変喜ばしい事でもあります  
 さて、写真は撮る行為と仕上げる行為で成り立っています。自分の裁量を計りながら妥協という誘惑  
 と闘い葛藤もし高みを目指し頂上の無い階段を登っていくようなものでもあります。それを体現する  
 には経験、技術の積み重ねと、研ぎ澄まされた感性が必要です。幸運の神様も必要です。ちょっと疎  
 かにするとたちまち階段を転げ落ちます。納得のいく果実は得られなくとも諦めずに前に進みましょう。  
 自分を過大評価したり、力の無さを嘆いたり、悔やんだりする実に面白い写真の世界。度量や才能に秀  
 でた人は数多い中で光れる存在が貴方であることを望んでやみません。しかし凡人の代表たる私は大  
 変な思いをするより気楽に楽しみ、感動し、落胆もしつつ今日もシャッターに指をおきます。

### 【会員連絡】

■桑名市文化協会美術部門「桑名市民芸術文化祭」11月23日～25日(金～日) くわなメディアライブ  
 出品の方は23日午前9時に会場に作品持参ください。会場設営の手伝いもお願いします。

■2019年第20回支部写真展 3月22日(金)～24日(日)

案内パンフ作成検討中です。今例会で20回の記念企画を皆さんと意見交換します。

■入賞入選おめでとうございます!!

○全日写連支部対抗戦2018

風景・ネイチャー部門 第5位 自由部門 第7位

上位10位までの作品展示 朝日新聞東京本社2階コンコース 1月26日～2月7日

■モデル撮影会の作品進呈 先月さほさん本人に会いしお渡しいたしました。沢山の写真でしたが喜んで  
 受け取ってもらいました。会員皆様には宜しくとの事です。彼女の成人式前撮りも楽しみです。

○4月～10月の例会得点一覧(点数は1席～10席までの総得点です)

浅野向史		桑原民雄	37	菅井博哉		伴平蔵	31
伊藤則夫	33	小島陽三	21	鈴木美記朗	11	平野茂樹	
伊藤博夫	2	近藤光治	27	谷内浩	13	平野洋一	
位田郭一	31	近藤祐子	14	千種亜美		前田久夫	
川村春代	35	佐藤香代	9	蓮本和雄	6	水谷純司	30
久納映子	33	笹野偉	19	羽根和子	80	水谷武信	22
桑原澄江	20	白木正治		羽根俊夫	76	水谷知章	
安田治三							

例会、研究会日/作品部門、審査講師予定

桑名市大山田コミプラにて例会は土曜日の午後6時～9時30分

11月例会	10日/第2土曜日	一般の部とネイチャーの部	審査講師	戸田英義中部本部参与
11月研究会	24日/第4土曜日	県フォトコン応募作品選び		会員のみ
12月例会	8日/第2土曜日	一般の部	審査講師	近藤茂樹支部長

※講師は変更もあります。ネイチャーは規定人数、点数が不足の場合一般の部に繰り入れることもあります。

**11月の支部撮影会等案内** 日程、計画は予告なく変更する場合がありますが必ず会員さんには連絡します。

**【1】11月3日(土) : 大正池、上高地方面へ(天候等により変更中止有)**

集合場所/時間 / 多度ピアゴ駐車場 前日深夜12時集合 3日夜に帰ります。

松本市側の駐車場でタクシーに分乗して釜トンネルで朝5時の通行解除を待ちます。





【2】11月18日(日) : **各務原岐阜基地航空祭** ブルーインパルス展示飛行あり。  
 集合場所. 時間 : 多度ピ駐車場 午前6時出発予定。駐車場混雑予想される為早く出ます。  
 参加希望の方飲み物昼食事は事前購入します。敷物、腰掛椅子、一脚必要です。脚立、三脚は禁止です。

【3】11月24日(土) : **徳山ダム湖周辺紅葉等撮影**  
 集合場所. 時間 : 多度ピ駐車場 早朝の午前4時頃集合してください。夜は研究会があります。

【10月例会成績】 審査講評: 坂尾富司 県本部委員長 以下敬称略

出席者 21人

出品者 17人

出品数 70点

次点	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	自由	10月
	近藤	小島	位田	久納	伊藤	佐藤	羽根	羽根	桑原	谷内	部門	例会
	近藤	光治	陽三	郭一	映子	則夫	香代	俊夫	和子	民雄	(一般)	成績
	祐子										の	部



1席

1席: 谷内浩「残照」・・・夕日を背に受けて真直ぐに伸びる農道を帰る石取り祭車を入れて電線の反射が良い。遠くに帰る人を入れた提灯が映える文句なしの1席。  
 2席: 桑原民雄「ラダックの老人」・・・題名は老人だけでよい。インドで撮影。シワの目立つ褐色の肌はこの人の生活感が出ている。顔色と全体の色調がマッチしている。  
 3席: 羽根和子「佳き日」・・・半田の彼岸花堤防。呼び物の花嫁行列と空の雲、赤い傘が歩く道の彼岸花と対照的。構図の取り方はこれで良い。



2席

出品者 17人

出品数 56点

次点	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	ネー	10月
	佐藤	笹野	川村	伊藤	桑原	位田	近藤	羽根	桑原	羽根	チャー	例会
	水谷	香代	偉春	則夫	民雄	郭一	光治	和子	澄江	俊夫	部門	成績
	純司	代	代	夫	雄	一	治	子	江	夫	の	部



3席

1席: 羽根俊夫「陽光」・・・3枚の組み写真での朝日の差し込む風景作品だが2枚の作品がこの場合は選ぶ。幻想的に照らされる木々が美しい瞬間を捉えた。  
 2席: 桑原澄江「日課」・・・作品はインドでの牧草地を線のように連なる羊の群れを望遠で捕えた。一瞬にかと思わせる光景はモノクロ写真のような仕上げが印象的にしている。  
 3席: 羽根和子「睡蓮」・・・極端に露出を切り詰めて中心の睡蓮を引き立てる構図。少し暗い領域が多いが雰囲気のある作品に仕上げている。



1席

【11月以降の県行事・コンテスト等の案内】

- 各情報は2018, 7. 8月刊誌フォトアサヒに掲載案内されています
- 第7回石垣・石段・石畳フォトコンテスト 11月26日(月)必着
- 中部本部第1回「日本の自然風景」フォトコンテス 11月30日(金)必着
- 第64回東山動植物園写真コンクール 11月11日(日)必着
- 伊勢型紙フェスタ「匠の里」鈴鹿市白子 11月10日, 11日(土, 日)
- 伊勢街道に息づく匠の里フォトコンテスト 11月30日(金)消印有
- 第33回三重県本部フォトコンテスト 公開審査 12月8日(土)
- 支部でまとめて作品持参。1点300円 当日は支部例会が午後6時からあります。
- フォトハイキング三重フォトコンテスト(石取祭り・伊勢祭のまつり)
- 支部でまとめて作品持参。 公開審査 1月19日(土)



2席

【11月例会】 11月10日(土)PM6:00より

講師は戸田英義 中部本部さんの予定です。一般の部とネイチャーの部で  
 審査講評をお願いしています。



3席



忘年会のお知らせ

12月22日(土)午後7時頃から予定。場所は未定です。会費6000円(女性5000円)

